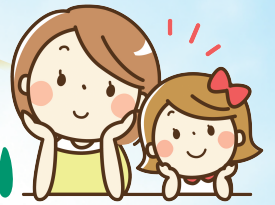


「雑がみ」は資源です!



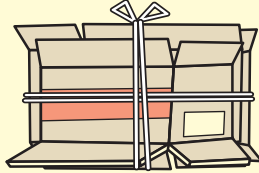
古紙リサイクル ⇨ 「紙類」の日

古河市で行っている古紙リサイクルは次の5種類。

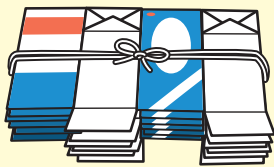
①新聞紙・チラシ



②ダンボール



③牛乳パック



④雑誌



⑤雑がみ

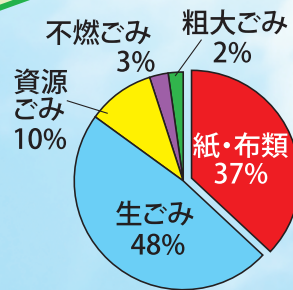


★必ず同じ種類でしばって「紙類」の日に出してください。

雑がみとは?

お菓子・ティッシュの箱、包装紙、カレンダー、紙袋、封筒、ノート、メモ用紙など…

小さな紙もリサイクルできます。



古河市内から排出されるごみの中に含まれている紙・布類は約37%あります。紙類にはリサイクルできる「雑がみ」がたくさん含まれています。

「雑がみ」の出し方

★新聞紙・ダンボール・牛乳パックとは混ぜないでください。

紙袋や封筒に入れて、ひもでしばる



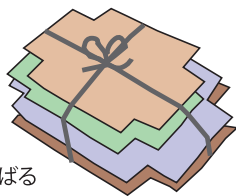
中身が出ないようにひもでしばる



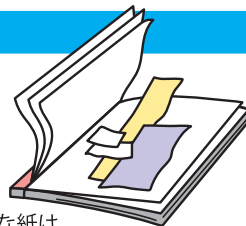
大きさをそろえて、ひもでしばる



箱は、かさばらないようにたたみ、ひもでしばる



小さな紙は、雑誌のページの間にはさんでよい



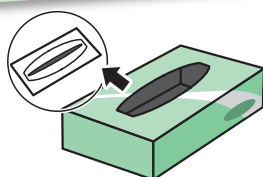
「雑がみBAG」を作ろう!

雑がみを入れる紙袋をごみ箱の隣に置いて、雑がみを分ける習慣をつけましょう。

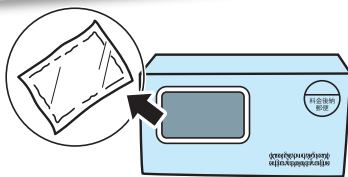


「雑がみ」分別のポイント

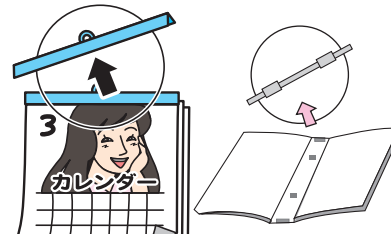
★古紙リサイクルできないものは可燃ごみで出してください (写真、感熱紙、レシート、汚れた紙、臭いのついた紙、防水・ビニール加工された紙など)



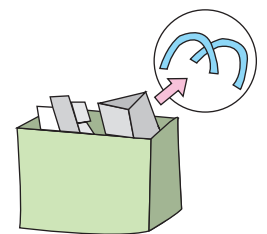
紙製ティッシュの箱
ビニールは取り除いて



セロハンの付いた封筒
セロハンは取り除いて



カレンダーやフラットファイル
金属・プラスチックは取り除く



紙袋など
ビニールの持ち手は取り除く

★紙以外の部分があるとリサイクルできません。必ず取り除いてから出してください。